

P3

創立60周年記念企画 第46回さくら祭り開催

P8-11

2025年度 職員配置

別冊版

安曇野新興塾第2期のあゆみ

あれ?
こんな時に限って
お薬がない...

そんな時のために

**備えて安心。
いつでも便利。**

クミアイ家庭薬です。



お問い合わせ先 平日 9 時～17 時
協同薬品工業株式会社
〒339-8101 長野県安曇野市三郷明盛 1113-3

松本営業所
TEL (0263) 88-6724

ATMなどのサービスの一時休止について

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止日	休止時間	休止するサービス（※）
令和7年5月11日(日)	6:30～12:00	全取引休止
令和7年5月17日(土)	21:00～24:00	全取引休止
令和7年5月18日(日)	00:00～8:00	全取引休止

（※）休止するサービス：JAバンクのATM、コンビニ等のATM、JAネットバンクサービス、JAバンクアプリ、JAバンクアプリプラス、ジェイデビット等

現金のお引き出しはお早めに。

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※ JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なるため、上記スケジュール以外にもサービスをご利用いただけない場合がございます。詳しくは、窓口・ホームページ等でご確認ください。

女性部主催

苗まつり開催のお知らせ

部員が育てたト
マトやナス、キュウ
リなどの野菜苗を
販売します。



とき

令和7年5月11日(日)

9時～10時ごろまで

※品物がなくなり次第終
了します。

ところ

安曇野スイス村
ハイジの里 駐車場

家庭菜園のお悩み相談

JA営農指導員が丁寧に
教えます

ご来場いただいた女性部員
先着100名様にエダマメの
苗をプレゼント！

**買い物用段ボール
ご持参の上お気軽に
お立ち寄り下さい。**

お問い合わせは、総務課
組織くみあい員センター女
性部事務局

(0263-2630)まで

創立60周年記念企画 第46回さくら祭り開催



J A あづみは4月11日から2日間、安曇野市堀金の総合事業基地構内で創立60周年記念企画「第46回さくら祭り」を開催し、両日とも大勢の皆様にご来場いただきました。

▲開始前から多くの来場者で賑わった柑橘類の詰め放題

本格的な農繁期を前に組合員や利用者への感謝を込めて、農業資材や生活用品、電化製品などを特価で販売。農機・ガス器具の展示販売や柑橘の詰め放題、松本大学松商短期大学の学生が考案したおにぎりの振舞いなどを行いました。食品売り場では静岡・愛知県産のイチゴ（4パック1箱）を限定50ケースで両日ともに販売。開始から40分ほどで売り切れるほどの盛況ぶりでした。2日目には柑橘の詰め放題を実施し、イベント開始前から多くの来場者が列をつくりました。国産の柑橘類が格安で手に入るため、毎年人気の企画となっています。2013年から業務提携しているJ A 広島ゆたかの柑橘類を2.4割用意し完売しました。またイベント広場ではJ A 営農指導員が講師を務めた「家庭菜園教室」やJ A あづみ女性部シャベラーズ26によるスコップ三味線やキッズダンスなどの催しも行われました。来場者のひとりは「イチゴや柑橘類の詰め放題を目当てに来場した。陽気も相まって春らしさを感じることができた」と笑顔で話しました。営農経済事業部農業企画課の古澤大和課長は「大勢の来場者で賑わって良かった。地域のJ A として、組合員に喜ばれる企画を今後も展開していきたい」と話しました。



▲記念品引き換えの様子



▲限定50ケースで苺を大特価で販売しました



▲営農指導員による「家庭菜園教室」



▲松商短期大学生によるおにぎりの振舞い

果実

高品質生産に向けて
摘果作業の実施を!

五月に入ると受粉も終わり結実の状況も判るようになってきます。各品目で判断基準は異なりますが『がく立ち』や『生理落果』の様子を確認し、摘果作業を進めて下さい。

◎摘果の目的

【果実肥大の促進】

果実が大きくなる過程は、まず受粉直後は細胞が分裂しその数を増やしていく『細胞分裂期』と、その後増えた細胞それぞれが養分を蓄え大きくなっていく『細胞肥大期』の二段階に分かれています。花摘みや予備摘果は、細胞分裂期に果実の数を減らし養分を集中させることで一個一個の果実の細胞数を増やす事を目的としています。

【植物ホルモンの調整】

種子や果実の成長を優先させる為、他の生育を抑える植物ホルモンが種から分泌されます。その為、着果量が多過ぎると翌年の花芽分化も抑えられてしまい隔年結果の原因になってしまいます。それを防ぎ安定生産につなげる為、花芽の分化が始まる前に影響が出ない程度に結実量を減らす事も摘果の目的です。

【樹勢のコントロール】

果実生産が始まった植物の成長は自身が大きく成長し枝や根を増やしていく『栄養成長』と、種子や果実を育て子孫を残していく『生殖成長』の二種類が同時進行で進んでいきます。ご存じの通り子育ては非常に労力を必要とする為、あまり子沢山だと自身が疲弊し痩せ細ってしまいますので、樹勢が衰え弱っている場合は着果制限をかけ回復させる必要があります。また、逆に樹勢が強すぎる場合は多目に結実させて樹勢を落ち着かせることも必要です。

◎その他の管理

例年五月は雨量が少なく乾燥しがちです。水分競合を防ぐ為、下草の管理を徹底し、必要に応じて灌水や敷き藁を行って下さい。病気や害虫の活動も始まっていますので、適切に防除を実施して下さい。

農作業も忙しい時期に差し掛かり、特に果樹栽培では高所での作業も増えてまいりますので、安全に留意し怪我など無いようお願いいたします。

なお、管理作業の内容などご不明な点は各宮農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。

(三郷地域宮農センター主任 宮腰 政寛)

そ菜

5月は露地野菜の定植が最盛期となります。気候は毎年違います。20日頃までは霜が降りるのが安曇野です。既に定植の終わっている方もおられると思いますが、土作りの終わっている皆様は早めにマルチをし、地温の確保に努めて下さい。定植以降の活着に密接に関わってきます。マルチを張る場合は、施肥後、土壌水分を確認した後に張ってください。近年の5月の異常高温や昨年同様の干ばつの影響を受けますと、苗が活着せずに枯れてしまう事がありますので、マルチを張る時や、定植後の土壌水分には十分に注意をお願いします。

★ジューズ用トマト

定植は5月20日を目標に終わらせましょう。遅い定植や、定植時期を逃してしまった苗を植えるのは減収の原因となります。降霜が予想される前日には、被覆資材等を用いて霜対策を行ってください。

土入れは、マルチの上に葉が5〜6枚出てきたところで行なってください。穴を塞ぐ事で雑草防除やマルチ内の保湿効果が高まります。

ホルモン剤処理は第1花房の開花期に花が3〜5花咲いたら、着花促進の為にいきましょう。注意としては、2度かけ・高温時の散布は避けて下さい。『なつのしゅん』や『デルモンテの品種』等、ホルモン剤処理の必要無い品種もありますので品種の確認をお願いいたします。

します。

株分けについて、強い株分けは樹を傷めすぎたり、日焼け果・うるみ果の原因となる事がありますので気をつけて行って下さい。

★タマネギ

4月末〜5月中旬の干ばつは玉の肥大に繋がらず減収の原因となります。降雨が少ない場合には、灌水をこまめに行ってください。また5月下旬以降の灌水に関しては、貯蔵中の腐敗に繋がりますので、5月下旬までには灌水を終わらせて下さい。

4月〜5月の降雨は、『べと病』や『疫病』の原因となります。防除暦を確認した中で殺菌剤による予防防除の徹底をお願いします。

★アスパラガス

5月下旬頃には注文を受けた苗が配苗となります。圃場の準備をお願いいたします。

定植初年度は定植1週間前までに土作りをしましよ。施肥は10a当たり堆肥を4t、固形35号100kg、よつりん100kg、あつみ野土根性100kgを施肥して下さい。

畝幅は150〜180cm、株間は30cmを基本としますが、圃場の条件により幅を広げ、風通しの良い植付けを行ってください。株間は25cmまで密植可能です。

畝は平畝とし、黒マルチを使用して下さい。転作田への作付けの場合は地下水水位に応じて高畝として下さい。

※ご不明な点や、ご相談等ありましたら各地区宮農指導員までお問い合わせ下さい。

(堀金地域宮農センター 小山 幸)

水稲

いよいよ田植えの時期がやってきました。作業的にも気持ちの面でも忙しくなるかとは思いますが、農作業事故のないように注意しましょう。

【代かき】

・代かきは出来るだけ均平になるよう、丁寧に行いましょう。
 植え代は出来るだけ浅く行い、車輪の跡がつかない程度とします。

【苗箱施薬】

・苗箱施薬は、薬の吸収を良くするために田植えの前日に苗箱1枚に対し50gを均一に散布しましょう。
 ・散布後、薬が床土に落ちるようになし苗を撫でて下さい。
 ・その後散水して頂ければ、床土に吸着し薬剤のこぼれ落ちが少なくなり、吸収も良くなります。
 ・育苗ハウスの後作に野菜などの作付けを計画している生産

者のみなさんは、苗箱施薬の使用は、畦などのハウスの外でお願いします。ハウス内で使用し、こぼれ落ちた農薬を野菜が吸収した場合、残留農薬が検出される可能性があります。ます。

【田植え・田植え後管理】

・機械の事前点検をしましょう。
 作業中に機械が故障してしまうと、中断しなければならず、予定どおりに作業ができなくなります。事前の点検も大切な作業となります。
 ・田植えは水温の高い日に行うと活着がよく、初期生育もよくなります。
 ・深植えにならないよう、植え付け部の高さ調節を行いましょう。
 ・田植え後は地温が低下しないようにし、活着を促しましょう。
 ・活着後、昼間は浅水管理で地温・水温の上昇をはかり、夜間は深水管理で、保温を心がけましょう。夜間に田面が露出すると地温の低下に繋がります。

【除草剤】

・除草剤は水田の条件により剤系を選んでください。水持ちの良い水田は、『フロアブル剤』『ジャンボ剤』『豆つぶ剤』『FG剤』『エアーク』が使えます。水を多めに入れ使用しましょう。水持ちの悪い水田は粒剤を使用した方が効果があります。
 ・風を感じない時間等を選んで散布しましょう。風が強いと薬剤が均一に広がりません。

・水田の条件や気象条件により雑草の発生状況は異なります。雑草防除効果を高めるためにも、初期→初中期一発の2剤の処理体系をお勧めいたします。
 ・特別栽培米、直播栽培、雑草イネ（赤米）対策には、それぞれ使用薬剤が異なります。農薬を間違えることの無いように注意をお願いします。

【水稲栽培日誌の記帳と提出】

・水稲栽培日誌は作業後に記帳をお願いします。
 ・今年度の日誌は黄色の袋に入っています。

・1回目の提出時には、日誌・栽培台帳・種子更新の証明を付けてください。特に種子更新については、当JA以外で種子や苗を購入された場合、必ず購入した証明を貼付してください。種子更新の確認がとれない場合、JA安心基準米から外れてしまいます。
 ・飯米のみでライスセンターやカントリーエレベーターを利用する場合も、日誌の提出をお願いします。



・1回目の提出は6月13日（金）です。期日までに各地域営農センターに提出して下さい。

お問い合わせは、各地域・地区営農センター担当指導員へお願いします。

（穂高地域営農センター 唐澤 久智）

凍霜害防止啓発活動キャラバン出発式開催

長野県松本農業農村支援センターは、松本市梓川のJAあづみ南部果実選果所で令和7年度長野県凍霜害防止啓発活動キャラバン出発式を開きました。松本農業農村支援センター、NOSAー長野、JA役職員ら12人が参加。凍霜害の被害防止対策の早期準備と実施を生産者へ周知し、凍霜害の発生予防や被害軽減を図ることが目的です。この日は松本市梓川と安曇野市三郷を広報車で巡回し、凍霜害への早期対策を呼び掛けました。相馬和揮衛常務理事は「凍霜害のリスクが高まっていることを考慮することになった啓発活動が重要になってくる。生産者にも指導を呼び掛けていきたい」と述べました。

3月17日

12

13

JAあづみ梓川支所は、倭ふれあいセンターで「春休み親子料理教室」を企画しました。管内などの6組16人の親子が参加、安曇野産りんごやA-COOPのホットケーキミックスを使用した短時間で簡単に作れるお菓子作りを学びました。参加者らは1班5人ほどに分かれて講師の声に耳を傾けながら楽しく作業しました。出来上がったアップルパイやドーナツを食べた参加者たちは「りんごの丁度いい甘さと、パイ生地のサクサク感がマッチしてとても美味しかった。家でも簡単に作れそう」と笑顔で話しました。



▲広報車を見送るJA職員ら

春休み特別企画 親子でドーナツとアップルパイ作り楽しむ

3月25日

11

17

JAあづみ花き専門委員会は、安曇野市で第45回JAあづみ花き品評会表彰式を行いました。小菊で最優秀賞の「長野県知事賞」を受賞した太田明久さん（堀金地区）をはじめ13人を表彰しました。



▲アップルパイの生地を伸ばしたり包丁で切る参加者

太田明久さん（堀金地区）最優秀 第45回JAあづみ花き品評会表彰式

3月28日

12

15

17

品評会は商品性の追求と栽培技術の向上を目的に毎年開いていて、今年は一般切り花や鉢花の12品目（出品点数196点）を審査。太田さんは「今回の受賞を機に優良な切り花生産を目指し、産地ブランドを高めたい」と述べました。優秀賞は次の通り。かつこ内は次の地区名。▽切り花 一般部門 手塚佳一さん（三郷） 唐澤秀昭さん（堀金） ▽ストック部門 望月和美さん（穂高）



▲最優秀賞を受賞した太田明久さん

令和7年度入組式 規則正しく誠実に

JAあづみは、安曇野市豊科の本所で令和7年度入組式を開きました。新採用職員8人とキャリア採用職員1人が入組しました。新本所となった初めての入組式には常勤役員や室・事業部長らが出席。宮澤清組長が辞令を手渡し、新たな一歩を踏み出した9人は組合員や利用者から信頼される職員になることを誓いました。宮澤組長は「JAの仕事は組合員の皆様との話し合いを基調とする事業活動である。戸惑いもあると思うが、組合員とともに歩む職員であってほしい」と激励。新採用職員を代表して大宮匠さんは「1日も早く職場の雰囲気慣れ、組合の諸規則を守り規則正しく誠実に勤務する」と誓いの言葉を述べました。また職員を代表して、総務開発事業部の栗原裕部長は「仕事に誇りを持ち一生懸命取り組んでほしい」と述べました。

4月1日

17

JAあづみ食糧専門委員会は、安曇野スイス村サンモリッツで令和6年度通常総会を開きました。支部の代表や役員、JA役職員ら約65名が出席し、6年度の事業報告や7年度の事業計画など3つの議案を決定しました。丸山新悟専門委員長はあいさつで「厳しい現状が続いているが、力を合わせて歩を進めていきたい」と述べました。6年度事業報告では田植え後の低温や大雨による深水で活着が遅れましたが、その後の好天により生育は概ね順調に推移し、収量は平年並み。白未熟粒や胴割れ米が心配されましたが、一等米比率は前年対比で1.0%高い、96.7%と高温登熟の影響を最小限に抑えた品質となりました。7年度事業計画は、情報発信のために年7回ほど発行する「稲作だより」や水田循環型農業の面積拡大、脱炭素化への取り組みなどを確認しました。



▲誓いの言葉を述べる大宮さん

食糧専門委員会通常総会開催

4月3日

12

15

17



▲あいさつを述べる丸山専門委員長(中央)

みどりの農業園芸講習会開催 多様な担い手確保へ

宮農経済事業部は、JAファームみどりの店で「みどりの農業園芸講習会」を開きました。地域住民ら約15人が参加し、米作りの中間管理を中心に学びました。同講習会は、多様な担い手の確保を目的に毎月開催されます。初心者向けのスタートコースと技術向上が目的のステップアップコースがあり、この日は第1回ステップアップコースの「いまさら聞けない米作り」田んぼの中間管理編」と題して講習会を開きました。堀金地域農業センターの手塚富康係長が講師を務め、育苗編と本田編に分けてポイントを説明。手塚係長は「健全な苗を育てるために、ハウス内の温度が30℃を超えないように注意し、気象に応じたハウスの開閉を徹底すると良い」とアドバイスしました。



▲米作りのポイントを解説する手塚係長

農業災害対策本部設置 有事の際の対応強化へ

JAあづみは、安曇野市堀金の広域営農センターに異常気象等により被害を受けた農家に対し、経営の継続や支援をするための「農業災害対策本部」を設置しました。8日現在、低温による被害は確認されていませんが、4月下旬の寒の戻りに警戒を強めています。同日、安曇野市堀金の同センターで設置会議を開き、安曇野市と松本市、NOSAー長野やJA役職員ら約20人が出席。果樹や野菜、米穀などの担当者が生育状況などを報告しました。相馬和揮衛常務理事は「この顔ぶれが集まらないことを願っているが、凍霜害などの有事の際にはここにいうメンバーで、早急に対策を講じていきたい」と話しました。



▲広域営農センターに看板を立てる相馬常務理事と宮農職員

JAのお仕事を知って 小学4、5年生に冊子寄贈

広告代理店アド・コマーシャル株式会社は、安曇野・大北地域の企業や団体の仕事内容を紹介する小学生向け冊子「わたしたちの街の社会見学2025年度 安曇野・大北版」を制作し、安曇野市教育委員会に寄贈しました。JAあづみは、農業とくらしを支える組織として紹介されています。



安曇野市役所で贈呈式が開かれ、相馬和揮衛常務理事が掲載企業・団体を代表し、同市教育委員会の橋渡勝也教育長に冊子を手渡しました。

相馬和揮衛常務理事は「未来を担う子どもたちが仕事や産業、社会を学ぶ貴重な教材である。冊子を手にとった子どもたちが学びを深めることで、将来の夢や目標のきっかけになり、地域の未来が豊かになることを願う」と話しました。



▲橋渡教育長(右)に冊子のパネル版を手渡す相馬常務理事

りんご販売高28億円 計画比を上回り努力実った結果に

JAあづみりんご部会は、安曇野市で令和6年度りんご部会通常総会を開きました。部会員やJA職員、全農長野、長野県松本農業農村支援センターら約40人が参加。3つの議案を審議し、承認しました。

令和6年度生産販売高は、計画比12%増の28億680万円、出荷箱数は同比90%、60万3038箱(1箱10キロ)でした。高温干ばつなど天候不順による数量減で品薄状態のなか、味の良さや旬の果実として引き合いが強く、終始高値で推移したことが販売高増の結果となりました。



シナノリップやつがるなどの早生種を中心に、数量確保ができた品種が多い一方で、高温や降雨が続いたことにより病気の発生が見られました。他産地も同様な要因で品薄な状況でしたが、同JAは栽培講習会などを通して、生産者へ情報を共有して対策をしたことで、他産地と比べ減少率を最小にとどめることができました。

令和7年度は「消費者から信頼され、果樹農家が所得を確保でき、安心して果樹経営ができる産地を目指す」を主な重点課題とし、様々な活動計画を行っていきます。販売計画26億4000万円、出荷箱数64万9240ケース(1箱10キロ)を目指します。



▲挨拶を述べる佐原茂部会長

早くも「コシヒカリ」の苗植え始まる

安曇野市豊科高家のコメ農家、宮澤幸司さんは約2畝の水田に8条田植え機で15日ほどの青々とした「コシヒカリ」の苗を植えました。JA管内では5月の大型連休のころに田植えをする農家が多いですが、宮澤さんは限られた労力を有効活用するために約20年前から4月中・下旬に田植えを始めているそうです。宮澤さんは「やっと始まったという思い。資材や米の値段は高騰しているが、生産者として美味しい米を消費者に届けたい」と意気込みを語りました。JAあづみ宮農経済事業部米穀課によると、田植え作業は5月上旬にピークを迎え、6月上旬まで続き、9月10日頃には収穫期を迎えるといえます。作付面積は「コシヒカリ」や「ミルキークイーン」、「風さやか」などを含め2130畝、例年並みの1万2780トンの集荷を見込んでいます。



▲8条田植え機で苗を植える宮澤さん

すまいる
情報
チャンネル

農繁期用(配達軽油)
特別値下げのお知らせ

5月31日(土)まで
3円／ℓ値下げ

「春の農繁期にご使用される配達軽油」に限り、通常配達価格より特別値下げをいたします。

生産者の皆様、是非ご利用ください。



〈ご用命・お問い合わせ先〉
灯油配送センター

(072-7811)まで

新規栽培者募集

市場から求められている

『つるナシいんげん』を作いませんか？

新規栽培者でも取り組みやすい品目です

→軽量で高収益、女性や定年帰農者の方々におすすめ

→収穫以外の作業労力が他の品目に比べて少ない

小面積でも一定の収益が見込める

→粗収益 およそ12万円/1aあたり

他の品目と組み合わせた栽培もおすすめ

種を播いてから65日程度で収穫ができる

→栽培地域・気象状況によって多少の違いがあります。

《まもなく播種時期です》5月上旬～7月下旬まで

※令和7年度より出荷統一品種がピテナ及びキセラネオに変わります。

詳しくはお近くの各地域営農センターへお問い合わせください

限定3組

JAあづみ 穂高支所 専門家による相続準備個別相談 「相続相談会のご案内」

相談無料

【相続】とは??【遺言書】とは??

相続発生前における一般的な相談、遺言書や遺言信託にかかる相談等個別に専門知識を有する職員が対応させていただきます!

開催日時		令和7年5月22日(木)	
1組目	13:00～13:45	2組目	14:00～14:45
3組目	15:00～15:45		

※1組様あたり45分間の個別相談(WEB相談)とさせていただきます。

会場 安曇野市豊科4270-6(イオン豊科店北側新社屋)JAあづみ本所 2階小会議室

参加費 無料

定員 限定3組(申込先着順とさせていただきます)

講師 長野県信用農業協同組合連合会
1級FP技能士 宮川 ルリ子 氏

持ち物 預貯金および共済・保険等ご契約内容資料
固定資産(保有不動産)確認資料 他

相談方法 WEBによる個別相談会となります。

お問い合わせ JAあづみ 穂高支所 金融課
TEL:0263-82-3115

申込締切日 令和7年5月20日(火)



『家の光』『地上』 『ちゃぐりん』『やさしい畑』の 定価改定について

四誌の定価を2025年9月号より

右記のとおり改定いたします。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

誌名	2025年8月号まで		2025年9月号より (毎号統一価格)
	定価(税込)		定価(税込)
家の光 [household]	普通月号	629円	900円
	特別月号	922円	
	12月特別号	1,027円	
地上	普通月号	618円	750円
	特別月号	680円	
ちゃぐりん [chagurin]	普通月号	492円	600円
	特別月号	576円	
やさしい畑	各号	922円	1,100円 ※秋号より

※年間購読料については、2026年1月以降に改定いたします。

※家計簿はこれまで家の光12月号別冊付録でしたが、今年度より別売り660円で販売いたします。

あしたへのあんしん

デイサービス
あんしんの里

楡

春の花が綺麗に咲き始めました。黄色やピンクの花が目に入り、送迎中の会話も弾みます。桃の節句には、お雛様の置物を作りました。細かなパーツは、職員と協力して作りました。

おやつには桜あんパンを手作りしました。食紅でほんのりピンク色に色を付け、表面に桜の塩漬けを飾りました。フワフワとした食感に仕上がりに、中にはあんこたっぷり！皆様とても喜ばれて、桃の節句をお祝いしました。

畑の野菜作りも始まり、レタスの種まきを行いました。畑作業が好きな利用者様は率先して活動し、職員も色々教えてもらっています。



デイサービス
あんしんの里
南穂高

暖かくなってきて外の景色もすっかり春らしい季節になり、今回の壁飾りは「桜と藤の花」を作りました。

桜の花作りでは、桃や白、緑色のお花紙を使って、1枚1枚丁寧に開いてもらいたくさん花びらを作りました。今回の材料は前に使ったことがあるため、手際よくできました。

「きれいな桜の木ができるといいね」と話をしながら作りました。

藤の花は現在も製作中です。細かな花びらを何枚も重ね合わせるので、皆さんと職員も一緒になって苦労して作っています。「上手にできればいいね」と完成を楽しみにして頑張っています。



菜の花祭り開催 開花の喜びをみんなで分かち合う

NPO法人「JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん」の取り組みの一つである「菜の花プロジェクト安曇野」は4月19日に、安曇野スイス村ハイジの里西側にある菜の花畑で、「菜の花祭り」を開きました。約15名の菜の花畑にあんしんの会員ら34人が集まり、菜の花を鑑賞しながら、童謡唱歌の合唱や、健康体操を楽しみました。同プロジェクトは、「安曇野の休耕田に菜の花を咲かせたい」という思いで始まり、「キザキノナタネ」や「ヒマワリ」から食用油の作成をし、2004年からは毎年、管内の学校給食センターに贈っています。同プロジェクト代表細萱富子さんは「安心・安全な油を届けたいという思いで手入れを行ってきた。おいしい油が作れるよう今後の作業も頑張りたい」と話しました。



▲菜の花畑で合唱を楽しむ会員ら

年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場 所
5月15日(木)	9:00~15:00	有明支所
5月21日(水)	17:00~19:00	豊科支所
6月14日(土)	10:00~16:00	堀金支所
6月17日(火)	9:00~15:00	梓川支所



旬のレシピ

冷やし中華



材料(4人分)

生麺……………4玉
ごま油……………15ml
ハム……………60g
キュウリ……………80g
ミニトマト……………2個
もやし……………80g
酢……………少々

棒棒鶏(バンバンジー)

鶏むね肉……………80g
塩・酒……………各少々
ネギ・ショウガ……………少々
錦糸卵
卵……………1個
塩……………少々
片栗粉……………1g
水……………3ml

かけ汁

水……………40ml
砂糖……………20g
酢……………40g
しょうゆ……………40ml
芝麻醬……………大さじ1
ごま油……………小さじ1
練りからし……………適宜

作り方

- ①棒棒鶏を作る。鶏むね肉は厚さを半分にしてそぎ切りにして塩、酒で下味を付け、たたいたネギ、薄切りのショウガと一緒に耐熱皿に入れて、蒸し器で約10分蒸す。粗熱が取れたら、手で割く。
- ②錦糸卵を作る。卵は割りほぐし、塩を加えてこす。水で溶いた片栗粉を混ぜ合わせ、卵焼き鍋で薄く焼く。
- ③ハム、キュウリ、②を細切りにする。
- ④もやしは根を摘み、ゆでて酢をかける。
- ⑤熱湯で生麺をゆで、氷水でしっかり締めて水気を切り、ごま油をまぶす。
- ⑥器に⑤の麺を盛り、①の棒棒鶏、③のハム、キュウリ、錦糸卵、④のもやし、ミニトマトを彩り良く盛り、かけ汁の材料を混ぜ合わせてかける。好みで練りからしを付けていただく。

赤堀料理学園
校長

赤堀 博美

ポイント

芝麻醬(チーマー
ジャン)の代わり
に練りからしでも
おこなえます。

CROSSWORD PUZZLE パズル

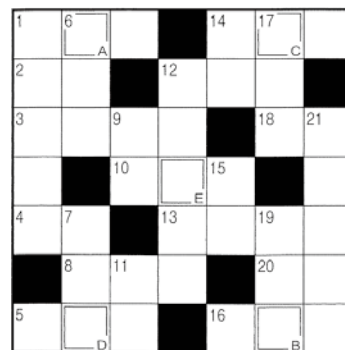
タテのカギ

- ① ひげそり前に顔に押し当てる人もいます
- ⑥ その泉は——的な空気に包まれていた
- ⑦ 日本には謙譲の——の精神があります
- ⑨ 周囲より小高くなっている土地のこと
- ⑪ 大きなビルが——のタケノコのごとく増えてきた
- ⑫ ひじをグッと曲げて出します
- ⑭ 雑穀の一つ。アワやキビと並んで知られています
- ⑮ ちらしやにぎりがありません
- ⑰ 大勢の人が床のあちこちで眠ること
- ⑲ 結んでお吸い物に入れることもある葉野菜
- ⑳ 5月の空を泳ぎます

ヨコのカギ

- ① 端午の節句に——人形を飾った
- ② 鉛筆にもリングにもあるもの
- ③ 2018年ごろに大流行した——ミルクテイ
- ④ 漢字などの読み方を示す小さな文字
- ⑤ 小学校で一番授業が多い科目
- ⑧ 福島県の——は浜通りと呼ばれます
- ⑩ カアカアと鳴きます
- ⑫ スロバキアと分離してできた国。首都はブラハ
- ⑬ フラダンスの腰で揺れるもの
- ⑭ 初夏でも強く照りつけることがあります
- ⑮ 漢字では雲雀、日晴鳥などと書く鳥
- ⑯ 三毛、トラ、サバといえ
- ⑰ ギュッと押すと気持ちいい

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



(JA広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

85 399-8283 安曇野市豊科
JAあづみ総務課
四二七〇一六
マイレ編集委員会

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

(皆様の声をお寄せ下さい)

応募締切
5月19日(月)必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20日頃発送)

A.4月号の答え



解答

A B C D E
① ー ② 夕 ③ ー

応募総数 23 通

当選者 安曇野市 平林さん
安曇野市 降旗さん
安曇野市 西村さん

JAあづみ2025 フォトコンテスト作品募集

募集作品

JA あづみ管内（安曇野市穂高・堀金・豊科・三郷地区と松本市梓川・島々・大野川奈川地区）の農作業風景や伝統（文化・食・工芸・祭りなど）が含まれ季節感のある作品。

未発表写真に限りです。デジタルカメラでの応募は500万画素以上で撮影されたものを望みます。

※入賞作品は、JA オリジナルカレンダー、JA あづみホームページ等に活用します。

応募受付

令和7年8月1日(金)から8月31日(日)まで
(当日消印有効)

賞

金賞・銀賞含めた各賞

※詳しくは、スマイル8月号に掲載いたします。

お問い合わせ

総務課フォトコンテスト事務局
(☎ 72-2930) まで



JA あづみ 2024 フォトコンテスト
金賞作品「こびえ取り」

今月の星占い



牡羊座 (3/21~4/19)

良好運です。分かりにくかったことがはっきりし予定を立てやすくなります。旅行やレジャーなど外出を増やして



牡牛座 (4/20~5/20)

活気はありますが面倒な問題も表面化しがち。逃げずに向き合ってください。ポジティブ思考が運を開く鍵



双子座 (5/21~6/21)

上昇運。下旬をめぐりに計画を進めましょう。いい形でまとまるはず。友人や知人との外出はうれしい出来事の予感



蟹座 (6/22~7/22)

後回しにしていたことを片付ける準備を。防災用品も確認。いざというときのための行動が好結果に結び付きます



獅子座 (7/23~8/22)

耳寄りな話が入ってきます。ただ予定は詰まり気味でかなり忙しそう。効率良く動いて遊びに行く時間づくりを



乙女座 (8/23~9/22)

活気のある好調運。目標を立ててまい進すれば結果を出せます。語学の勉強や情報収集にも幸運が。旅行も吉



天秤座 (9/23~10/23)

頼まれ事から行くと◎。会話を大切に。触れ合いの時間が幸せをもたらします。リサイクル、リメイクにツキ



蠍座 (10/24~11/22)

対人運が活発化。うれしいことがある一方で面倒事も舞い込みそう。カッカすると落とし穴が。冷静に対処すれば◎



射手座 (11/23~12/21)

周囲が次第に騒がしくなってくる。前半は時間が取れるので用事は早めに済ませて。後半は人との時間を大切に



山羊座 (12/22~1/19)

運勢は好調。助けてくれる人が現れて困り事は解決へ。あなたから手を貸してあげるのも◎。レジャーにツキ



水瓶座 (1/20~2/18)

運気は後半に入り好転。難しくても本気で向き合えば活路を見いだせます。ピンチのときこそクールに判断して



魚座 (2/19~3/20)

良好なスタートですが、下旬はペースダウン。早めに行うことは前倒しで。友人や知人と過ごす時間にツキあり

みんなの声

除草剤用の噴霧機が壊れてしまい買い替えることになりました。長年よく働いてくれて感謝です。

(安曇野市 岡村さん)

めづり春になり桜をはじめ百花繚乱ですが、草とりにつながる季節にもなりました。

(松本市 三枝さん)

2年任期の地区総代の1年目が終了し、ほっとしています。あと1年間頑張ります。しかし5年毎に回ってくる

お祭りの当番が今年あり、責任者として大変です！

(安曇野市 原田さん)

暖かくなり、草との戦いの日々がやって来ました。腰の痛みと相談しながら草とり頑張りたいと思います。

(安曇野市 蓮井さん)

主人の年金の件など諸々、毎回相談させてもらっています。私も年金まで5年ありますが、今後もしっかりお願いいたします！

(安曇野市 平林さん)

編集後記

安曇野市でも田植えなどの農作業が活発に行われるようになってきましたね。私もゴールデンウィーク中は田植えの手伝いを一生懸命しておりました。毎年のことなので慣れてはいますが、ゴールデンウィークくらい遠出でもしたいなあというのが本音でありますw 実りの秋になりますように (S.M)



理事会報告

〈4月30日開催〉

- 決算関係書類の承認について
- 部門別損益計算書の承認について 他

スクラム

4月22日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 712

JAあづみ セレモニーフェア

ご来場の方に
粗品進呈

数に限りがございます。
1家族につき、1つに
限らせて頂きます。

2025年 6月5日(木) ▶ 8日(日) 10:00 ▶ 16:00

会場 JA虹のホールとよしな [特設会場]

安曇野市豊科886 Tel.0263-73-6845

ご法事
予約

ご法事の打ち合わせ、ご予約もその場で承ります

盆提灯展示・販売会

◆ 法事引き物・新盆返礼品の展示 ◆

◆ 新盆祭壇飾りの展示 ◆



ご成約記念品
プレゼント

フェア期間中、提灯・ギフト・料理などを含め、
5万円以上のご成約の皆様へ後日、記念品を進呈

※期間中にご来場された方へのみの対応とさせていただきます。

※お越しいただけない方はお電話でのご注文も承ります。お気軽にお問い合わせ下さい。

ご葬儀・ご法事

事前相談承ります (相談無料)

◆ 事前相談をご希望される方には「虹のエンディングノート」を進呈



虹の会・かけはし定期積金

セレモニー会員 入会受付

◆ セレモニーフェア期間中にご入会いただくと粗品を進呈

JAあづみ有明ホール

〒399-8301 安曇野市穂高有明1723-1
Tel.0263-83-8345 Fax.0263-83-8346

JA虹のホールとよしな・別館

〒399-8205 安曇野市豊科886
Tel.0263-73-6845 Fax.0263-73-6844

JA虹のホールあずさがわ

〒390-1701 松本市梓川倭702-4
Tel.0263-78-1050 Fax.0263-78-1051



＝ JA 葬祭あづみ ＝ ☎0120-721-047

24時間受付

あづみ農業協同組合

●スマイル/No.709 2025年5月1日発行
●発行人/宮澤 清
●編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
●http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

＼SNSで旬な情報を投稿しています／



MATSUMOTO
Yamaga F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています